

第21回商社対抗野球大会

5月9日(月)から参加26チームで行ってきた第21回商社対抗野球大会は7月29日(金)午前6時よりの決勝戦で北村電機産業(株)が小川(株)Aを破り、初優勝を遂げた。

最優秀選手賞 小島 憲一 (北村電機産業(株))
敢闘賞 前出 和彦 (小川(株))
打撃賞 元女 克 (北村電機産業(株))

北村電機産業(株)・中屋監督の話

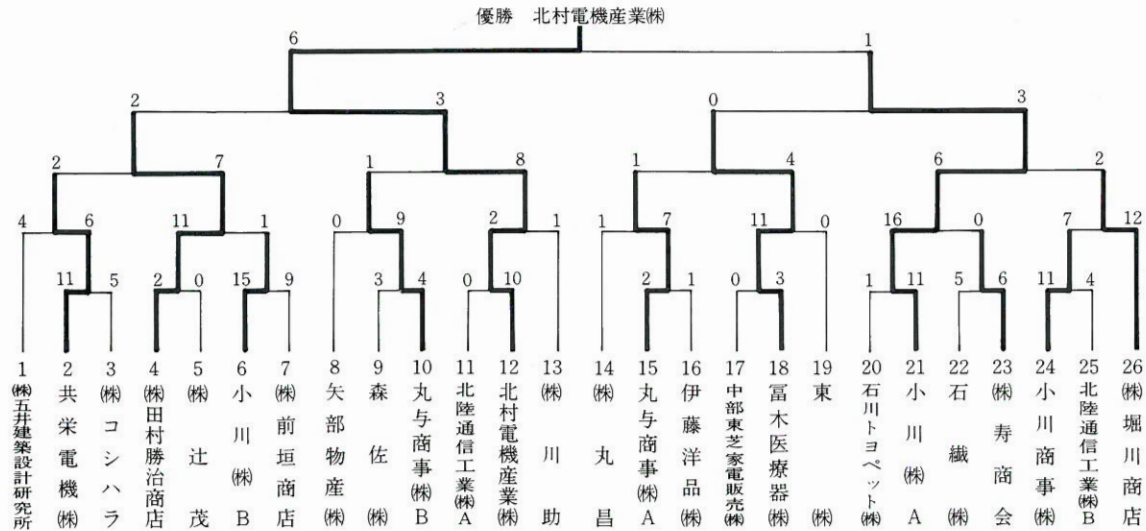
「勝ち負けよりも、和の一環として楽しくやればそれでいいんですが、去年からチーム力がアップしてきて、できれば優勝をと思っていました。苦しい試合の連続でしたが、リーグ戦ともども結果がこうなり、ラッキーです。」



優勝 北村電機産業(株)チーム



小島選手



金沢問屋団地野球連盟 昭和63年度成績

順位	成績	北村電機	小川	田村商店	森佐	丸与商事	丸昌	寿商会	共栄電機	石織	北陸通信
①	北村電機 8-1	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○
②	小川 7-2	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
③	田村商店 6-3	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
④	森佐 5-3...1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
⑤	丸与商事 4-5	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
⑥	丸昌 3-4...2	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
⑦	寿商会 3-6	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
⑧	共栄電機 2-6...1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
⑨	石織 1-7...1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
⑩	北陸通信 1-7...1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

金沢問屋団地野球連盟は今年10チームの参加でリーグ戦を行った。成績は表の通りで、北村電機産業(株)が野球大会に続き優勝、2冠に輝いた。
○...勝 ●...敗
◎...引分 △...不戦勝
▲...不戦敗

美問屋センターニュース 1988.11 No.42

協同組合 金沢問屋センター 金沢市問屋町2丁目61番地 ☎37-8585 ●発行者/小川基次郎



第16回 社員園遊会 (10月8日)

健康と生き甲斐

協同組合 金沢問屋センター
副理事長 宗広満夫

戦後、婦人の社会進出・職場進出が実現して久しいが、最近の働く婦人の、週あたり平均労働日数は5.3日に達し、働く理由は、「生き甲斐・充実感を求めて」が36%でトップと云われる。家計収支の向上に寄与はするものの、夫や子供のためと云うより、自分自身のためと云う意識が極めて強い。

厚生省の発表によれば、昭和62年平均寿命は、男75.61歳、女81.39歳となり、毎年延びつづけている。
平均寿命とは？ 昭和62年生れの0歳の赤ちゃんの平均余命のことである。案外と勘違いして、毎年の単純平均生存率と理解している人が多いことと思う。従って、年令別の平均余命を基準に、夫々の健康と生き甲斐プランに挑戦しなければならない。例えば、62年50歳の方は、男28.21年、女33.07年、55歳の方は、男23.95年、女28.49年が平均余命である。(厚生省の簡易生命表より)
さて、健康とは？ 生き甲斐とは？ スポーツの世界では、心・技・体の充実が第一とされ、頂点に立つ人の代名詞のようである。「充実した日を送る」、「健康は巨万の富に勝る」と云われるが、最近の若い人達には或る程度の基盤を与えてやらねばならない。
鎌倉時代、執権北條時宗は、晩年健康が秀れず、永平寺の開祖道元に健康法を求めた。処禅師は「直下是道場」と答えている。即ち人は夫々の立場・環境で、日々充実した仕事ができること。その生きざまが、健康法第一と教えている。
人は環境に支配され、環境と人間関係から育って行く。そして、より良い環境と職場を求めている。我々は一企業人として、時代の流れに即応したより快適な環境と、生き甲斐のある充実した職場づくりを目指したい。

第16回 社員園遊会

恒例の社員園遊会は10月8日(土)、会館前道路を歩行者天国にして賑々しく開催された。

好天に恵まれ、団地内の社員はもとより、近隣の主婦たちがくり出し、大勢の人出となった。

『のみの市販売大会』では団地商社34社が、会館前道路と大ホール・パルス内にテントを張り、格安商品を求める人達で賑わった。

おなじみの模擬店や手相鑑定の他、今回は特別企画として、小林旭と美空ひばりのそっくりさんショーが行われ、そのそっくりぶりが拍手喝采を呼んでいた。



新代表幹事の抱負



(株)金沢問屋センター近代化研究会
代表幹事 伊藤 淳 蔵

私が近代化研究会の代表幹事を拝命し、約6ヶ月経過したわけですが、「新代表幹事の抱負」を述べよと問いかげられたならば、一言で「出席率のアップ」だけが私の抱負ですと強調したいのです。

なぜかと申しますと、近代化研究会で何かの事業を計画しようと試みたならば、メンバーの協力がなくては何もできません。

それには相集いお互いが本音で語り合う事がなくしては、何事も前へ進まないと考えるからです。

それ故、まだまだメンバー諸兄の間での、コミュニケーションが少ないと思われますので、どんなことでもよいですから、メンバー諸兄が「相集う場」作りをすることを最重点課題として、「学べる場」「遊べる場」「グルメ追求の場」など、折角金沢問屋センターの地に集っているのですから、前代表幹事堀川善昭さんがおっしゃっておられた「同魂異才の集団」を合言葉に、手をたずさえてスケールメリットの追求をしなければならぬのです。1985年度、1986年度、1987年度の3年間、これからの商いの時流は「情報武装」だとし、勉

強しました効果を、結果として生みだしてこそ、若いわれわれに与えられた使命だと思っております。

それ故、くどいようですがメンバー諸兄が本音で問屋センターのビジョン、楽しかった事、苦しかった事などを語り合い、自分自身を向上させ、それを企業に反映することが出来れば近代化研究会のメンバーになって意義があるのではないのでしょうか。

私自身の近代化研究会代表幹事としての抱負はもう一度原点を見つめることが一番大切と考え、近代化研究会の大黒柱となる「信条」に基づいた運営をすることと思います。

それでは最後に近代化研究会をより知っていただく為に「信条」をご紹介して締めといたします。よろしくをお願いします。

「信条」

1. 会員相互の信頼と理解を深め、和を第一とし切磋琢磨して、若さと創意で自分自身の向上をめざす。
2. 協同意識を高め、組合及び各企業の発展を期し、地域社会に貢献する。

ホウトクヨーロッパ研修旅行に想う

(株)タマイ
社長 玉井 義 昭

ホウトク本社設立35周年記念として企画された、ヨーロッパ家具・インテリア視察研修旅行に参加し約10ヶ国をまわってきました。それぞれの国の歴史や国民性を知りながらインテリアと家具を見学し、大変勉強になりました。

多少ハードスケジュールでしたが、観光も兼ねた中身のある16日間を全員無事で帰国出来ました事を感謝申し上げ、大変嬉しく思っております。出発前に成田山にて旅の安全祈願をした甲斐があったような気がします。

帰国後パリのリオン駅の列車事故に引き続き、アテネのサロニコス湾の島めぐり観光船がイランのテロに銃撃され、いずれも多く犠牲者が出たことを思う時、背すじがゾットすると共に、いまさらながら我々グループは運が良かったんだと感謝しております。

さて研修旅行の第一の目的であるオランダのアーティフォート社及び西ドイツのクッシュ社の工場・ショールーム見学、それに昼食会、晩餐会等を思い起こし自分ながらの感想を述べたいと思います。

今から12年前、やはりホウトクさんの企画でヨーロッパ家具の研修旅行があり、マストリッヒのアーティフォート工場、それにケルンのクッシュ社のショールーム等を見学したことがありました。今回の研修旅行もその時の思いで出掛けた訳ですが、両社ともショールームの大きいのにビックリしました。



スイス・アイガーにて

アーティフォート社のきれいに整備されたラナケンの新工場やストック置き場、職人技それに日本ではとても真似の出来ない布張り地のきれいな色合い等、又

12年前は工場であった現ショールームの広さ、会食をするパーティールーム、スライド上映常設館など、これがヨーロッパ家具メーカーのスタイルだと思いました。しかし又以前と違ってショールームには自社製品以外の世界各国から集められた商品も陳列され、アーティフォート社もいわば日本の商社的な存在になった様な気がします。

昼食会には日本人の口にもあう中国料理に美味しいビール、又夕食会にはSNTO、PETR、FOUT(昔の碧)でホウトク歓迎のメニューカードまで作られた気の配り方、それにもまして美味しい料理など、本当に感激しました。

又、西ドイツのクッシュ社の、空気の良い素晴らしい(日本の軽井沢の様な)立地条件の良い場所での本工場、金属工場それにショールームを見学し、その自

社で開発された木工・金属機械、それに木材からゴム製品のエッジ、成型合板をくるむウレタン加工迄の一貫作業では（ちょうど饅頭を作る様なウレタン加工の作業を見）ただただ驚嘆するのみでした。

おもえば12年前——その頃はホウトクさんも取引しけだっと思ひますが——我々が見学した際、ショールームで代理店の皆さんがカタログを持ち帰ろうとしたところ、社員の人々に拒否されたことがありました。今回の盛大な接待ぶりを見る時、その後ホウトクさんが大変な努力をなされて、クッシュ社の製品販売に力を入れられたせいと頭の下がる思いであります。

ウインターパークのホテルでの前夜祭、それに520年の由緒あるレストランでの夕食会などでは、家族ぐるみの大変な歓迎を受け、ドイツ人の几帳面で勤勉さを知ると共に、力強い味方を得た様な、ほのぼのとした気持ちとなった次第です。

この度のツアーでじかに見、手にふれたクッシュ社やアーティフォート社の製品にも力を入れて、販売して行きたいと思っております。又、各国のホテル、レストラン、空港ロビーの素晴らしいインテリア等に、大いに参考になりました。

第1回ゴルフ大会

11月3日(木)、あいにくの雨となったが33社94名の人々が参加して「片山津ゴルフ倶楽部西コース」において第1回ゴルフ大会が開催された。

午前7時、ようやく少し小降りになったところで1組目がスタートし、日頃の腕前を競い合った。



〔A組〕			G	H	N
優勝	川崎 哲郎	(株)川崎商店	85	16.8	68.2
準優勝	小倉隆太郎	(株)小倉商店	88	16.8	71.2
第3位	辻 恵一	(株)前垣商店	85	13.2	71.8
第4位	小倉外志朗	(株)小倉商店	78	6.0	72.0
第5位	下條 正博	東和工業(株)	108	36.0	72.0
第7位	横井 隆志	小川(株)	99	26.4	72.6
第10位	勝呂 信夫	サンデン販売(株)	100	25.2	74.8
第20位	大弥 幸一	(株)丸菱	99	21.6	77.4
第30位	堀川 善昭	(株)堀川商店	113	33.6	79.4
第40位	吉川 覚	(株)有萃	123	36.0	87.0
ブービー賞	伊達 浩明	大洋興業(株)	149	36.0	113.0
ニアピン賞	小倉隆太郎	(株)小倉商店	あすなろ6番		
〃	加藤 肇夫	カト一産業(株)	いぬわし5番		
ドラコン賞	勝呂 信夫	サンデン販売(株)	いぬわし9番		
ベスグロ賞	小倉外志朗	(株)小倉商店	78		

〔B組〕			G	H	N
優勝	川崎 晃	(株)川崎商店	82	9.6	72.4
準優勝	玉井 義昭	(株)タマイ	92	19.2	72.8
第3位	松永 邦夫	丸与商事(株)	96	22.8	73.2
第4位	上田 敏夫	石織(株)	84	9.6	74.4
第5位	鍛冶 彰秀	北陸通信工業(株)	88	13.2	74.8
第7位	庄田 毅	(株)小倉商店	97	21.6	75.4
第10位	北川 利一	(株)川崎商店	96	20.4	75.6
第20位	中村 直彦	共栄電機(株)	101	22.8	78.2
第30位	松村 克雄	尚和印刷(株)	104	24.0	80.0
第40位	土谷 茂	株士谷丸衛商店	124	36.0	88.0
ブービー賞	西尾 節子	間屋町急便	156	36.0	120.0
ニアピン賞	川端 嘉平	(株)川助	いぬわし5番		
〃	鍛冶 彰秀	北陸通信工業(株)	くろゆり3番		
ドラコン賞	水口由紀夫	富木医療器(株)	いぬわし9番		
ベスグロ賞	川崎 晃	(株)川崎商店	82		

■メンズニット マツモト

加入年月日：昭和63年5月9日
 住 所：金沢市問屋町1丁目94番地
 代 表 者：松本 光也
 電 話：37-5354
 取 扱 品 目：紳士洋品卸

新組合員紹介

昭和63年以降に加入された組合員の方々はこのとおりです。

原稿募集 読者の皆様から原稿を募集いたしております。ふるってご投稿下さい。

第14回商社対抗ソフトボール大会

第14回商社対抗ソフトボール大会は、9月15日(木)参加39チームで行われた。午後4時からの決勝戦では、(株)川助が八木産業(株)を7対2で下し、初優勝を遂げた。

最高殊勲選手賞 中江 理登 (株)川助
 敢 闘 賞 石河 靖 (八木産業(株))
 打 撃 賞 角 勇一 (株)川助

(株)川助・佐野監督の話

「早くから練習をして、最初から狙っていました。チームワークと練習の成果です。先に点をとられても、後攻だったので気分的には楽でした。来年も出れたなら2連覇といきたいですね」



優勝 (株)川助チーム



準優勝 八木産業(株)チーム

